

**令和7年度 文部科学大臣杯争奪
第76回全日本学生バドミントン選手権大会開催要項**

1. 主 催 公益財団法人 日本バドミントン協会
一般社団法人 全日本学生バドミントン連盟
2. 主 管 関東学生バドミントン連盟 群馬県バドミントン協会
3. 後 援 群馬県、群馬県教育委員会、公益財団法人群馬県スポーツ協会、前橋市
前橋市教育委員会、一般財団法人前橋市スポーツ協会、公益財団法人前橋観光コンベンション協会
4. 協 賛 ラケットクリエイティブ株式会社（日本バドミントン専門店会）
ジェイシップ株式会社、株式会社ジールコミュニケーションズ
ヨネックス株式会社
5. 期 日 令和7年10月10日（金）～ 10月16日（木）
6. 開 催 地 群馬県前橋市
7. 日 程 10月10日（金） 開会式・代表者会議 17:00～
11日（土） 男女複 1～3回戦
12日（日） 男女単 1～3回戦
13日（月） 混合複 1～3回戦
14日（火） 男女複4・5回戦 男女単4回戦 混合複4回戦
15日（水） 男女複準決勝 男女単5回戦・準決勝
混合複5回戦・準決勝
16日（木） 男女複決勝 男女単決勝 混合複準決勝・決勝
〔競技終了後〕表彰式、閉会式
8. 会 場 ヤマト市民体育館前橋
〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-7
TEL: 027-265-0900
9. 種 目 個人戦 男子単、男子複、女子単、女子複、混合複
10. 競 技 規 則 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
11. 競 技 方 法 （1）各種目ともトーナメント戦方式による。3位決定戦は行わない。
（2）シングルス・ダブルス・混合ダブルスは兼ねて出場できる。
12. 使用用器具 （公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和7年度第1種検定合格シャトルを使用する。
13. 参 加 資 格 （1）令和7年度（公財）日本バドミントン協会の会員登録を完了している者。
（2）令和7年度全日本学生バドミントン連盟及び各地区学生バドミントン連盟に登録を完了している者。
（3）（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。なお、大会申し込み時に3級資格検定を受講し合格したものはこの限りではない。
（4）次のいずれかの条件を有する者とする。

- ①前年度（令和6年度）本大会においてベスト8以上の選手。
 - ②令和7年度東日本・西日本選手権大会に採用した日本学生ランキング（東日本・西日本選手権大会前の成績）において8位以内の選手。
 - ③令和7年度東日本・西日本選手権大会においてベスト32以上の選手。
 - ④全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手（若干名）。
 - ⑤各地区学生連盟に推薦された選手。推薦による枠数は、北海道3名（組）、東北3名（組）、関東10名（組）、中部4名（組）、関西6名（組）、中四国3名（組）、九州3名（組）とする。
- ※男子複 女子複は、同じ所属大学でのペアとする。混合複は、他大学同士でのペアを認める。
- ※①②でのダブルスの参加資格は、同じペアのみ有効とする（組替え不可）。
- ※①②での参加資格は、東日本・西日本選手権大会に出場した場合のみ有効とする。
- ※⑤での混合複は、同地区のペアとする。

14. 組合せ 組合せは、本会が指名したレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で行う。

15. 参加料・運営費 個人戦 単1人 3,000円
複1組 6,000円
運営費 一種目につき1,000円

（空調・施設使用料・シャトル代高騰に伴う参加者負担分）

16. 参加費納入方法 (1) 参加大学は参加費を各地区学生連盟が定める期日までに各地区学生連盟の口座に納入すること。納入先、締切日等については、登録地区学生連盟の指示に従うこと。申込後に出場を取り消しても、参加費は返金しない。

(2) 各地区学生連盟は各大学から納入された参加費を一括して下記の主管学生連盟の口座に納入すること（参加費の正誤については、各地区学生連盟の責任において措置すること）。

振込先：ゆうちょ銀行
 口座記号番号：00200-5-80708
 口座名義：関東学生バドミントン連盟
 ※他金融機関からの振込の場合
 【店名】〇二九（読み ゼロニキュウ）【店番】029 当座預金
 【口座番号】0080708
 会計責任者：壁谷 桜子

17. 申込締切 (1) メール申込締切日 9月18日（木）13:00
 (2) 参加費納入締切日 9月21日（日）

・各地区学生連盟にて取りまとめたの申し込みのため、各地区学連への申込締切日については、登録地区学生連盟からの指示に従うこと。

18. 参加申込方法 参加申し込みは「全日本学生バドミントン大学対抗戦」との2大会分を一括で行

う。参加大学からの申し込みは全て所属する地区学連で取りまとめ、地区学連より一括で手続きを行うこと。

(1) 参加大学の行う手続き

①全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書(Excel)に必要な事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて所属する地区学連宛てに送信すること。

※ファイルは、2大会分を男女チーム含めて各大学で1つのファイルとなります。メールの件名、ファイル名は「【〇〇大学】インカレ申込」として下さい。

②混合複で他大学同士でペアを組む場合、申込書は双方から提出すること。

③送信したファイル、メール送信記録は残しておくこと。

(2) 各地区学連の行う手続き

①各地区学生連盟は各地区登録の参加申込書を取りまとめ、関東学連(本大会主管)及び中部学連(大学対抗戦主管)宛に cc. 全日本学連を加え、メールで送付する。

【to. 関東学生バドミントン連盟 宛】kantoibf.madoguti@gmail.com

【to. 中部学生バドミントン連盟 宛】chubugakuren.bad@gamil.com

【cc. 全日本学生バドミントン連盟 宛】japanibf.info@gmail.com

- | | |
|-----------|--|
| 19. 表彰 | (1) 優勝者には、優勝杯、賞状、(公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する。 |
| | (2) 準優勝・3位の入賞者には、それぞれ賞状、(公財)日本バドミントン協会より銀・銅メダルを授与する。 |
| | (3) 表彰を受けるものは、競技終了後の表彰式に必ず参加すること。 |
| 20. 代表者会議 | 各チーム(男子チーム、女子チームは各々)は、代表者会議及び開会式に1名必ず参加すること。なお、開会式・代表者会議には、シューズ着用の上、チームウェアで参加すること。 |
| 21. 大会事務局 | 〒272-0123 千葉県市川市幸1-14-17 関東学生バドミントン連盟 |
| 22. 宿泊 | 別紙宿泊要項のとおり。 |
| 23. 着衣 | 競技時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面に大学名を必ず明示すること(全日本学生連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』参照のこと)。ゼッケンを使用する場合には、横30cm×縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、文字列の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。 |
| 24. 備考 | (1) 電気代高騰に伴う空調使用料やシャトル代の高騰に伴い、本大会では参加種目1種目につき1,000円の運営費を納入すること。 |
| | (2) 選手及びコーチ席に入るもの(監督、コーチ)は、(公財)日本バドミントン協会登録会員であること。 |
| | (3) 競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また、競技場に入る際は、必 |

ず室内シューズを着用すること。

- (4) 本大会は敗者審判を求める場合があります。その際は長ズボン（ジャージ可）の着用が必要ですので、競技者は必ず持参してください。
- (5) 競技中に事故があった場合、応急処置は行うが、以後の責任は各参加者の負担とする。
- (6) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (8) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (9) 本大会の一部の試合は、インターネット配信を予定している。また大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供・公開されることがある。
- (10) 新型コロナウイルス感染症等防止対策を行う場合は、大会HPに案内いたします。
- (11) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、協会ホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。